
HL7の動向： v3, 国際支部, 人事, ISO, IHE

木村通男

浜松医科大学医療情報部教授

日本HL7協会技術委員長

Honored Guests

- HL7 Korea
 - ▶ 郭教授（慶北医科大学）
- HL7 Taiwan
 - ▶ 劉教授（台北医科大学）

HL7 v3

- RIM v1.05
- 2002年1月の投票を目指す、のはずであったが1回目は通らず、数ヶ月遅れ
- HL7 RIM準拠
 - CDA, HIPAA claim attachment, ISO 11073(POCT), ,
 - 日本でも、MEDISモデル事業（画像モデル、部門モデル、）、MEDIS補正（福岡、）。

International Affiliates

- 18ヶ国
- Int'l Affiliates Meetings
 - Dresden, Germany, 2000/7
 - Reading, UK, 2001/8
 - Melbourne, AUS, 2002/8
- Asian Affiliates Meeting
 - Taipei, ROC, 2002/3

President 2002-2003

- Wesley Richel
 - v.2当時の基本構造
 - CCOW

HL7 v2.4がISO規格に

■ HL7 in each country

- すでに、オランダ、オーストラリア、ニュージーランド、カナダでは国内規格
- アメリカではHIPPAコンFORMANCE
- UK eGOVERNMENTで採択
- ついにフランスもAFNORが認定作業開始

■ ISO-HL7 Pilot Program

- Copyright 相互保持
- これにより、Fast TrackでHL7 v2.4が早急にISOとなるであろう

IHE:

Integrating Healthcare Enterprise

- RSNA（北米放射線学会）とHIMSS（米国ホスピタルショー）との合同プロジェクト
- 画像システムとHIS/RISとの連携
 - DICOM と HL7
- 2年目のシナリオ
 - 外傷で救急受診、画像検査オーダ
 - CR撮影、読影
 - 病歴へ
 - 会計へ自動取り込み
- 5年計画の3年目（30社参加）
- IHE.Europe（2001/9）

VIEW HOSPITAL

SHE3

SHE #3 VENDOR DEMONSTRATION PARTICIPANTS

- CANON MEDICAL SYSTEMS
- DEJARNETTE RESEARCH SYSTEMS, INC.
- FUJI MEDICAL SYSTEMS U.S.A., INC.
- IX SYSTEMS CORPORATION
- MERGE TECHNOLOGIES INC.
- MITRA
- MARCONI
- PHILIPS MEDICAL SYSTEMS
- RASNA IMAGING SYSTEMS
- SIEMENS MEDICAL SYSTEMS, INC.
- storCOMM, INC.
- TOSHIBA AMERICA MEDICAL SYSTEMS

Emergency Exit



IHEの目指すもの

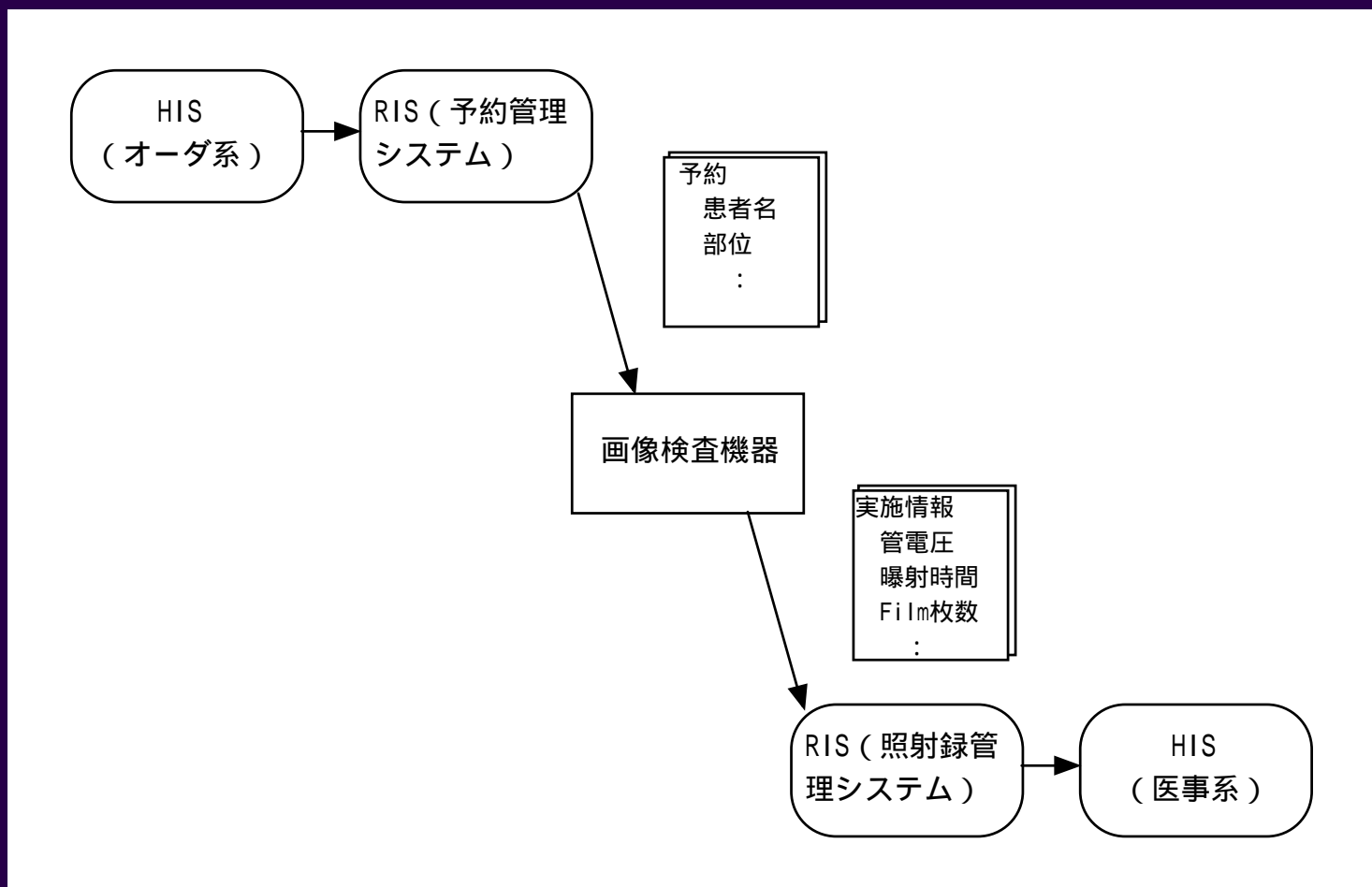
- 医療のIT化による、効率化、内容の向上（事故防止、患者への提示、）
 - ▶ 名前などの2度入力防止
 - ▶ 書類によらない効率的運用
- 必要要件
 - ▶ オーダ系の整備と画像系との連携（標準化）
 - ▶ CRT等での診療

JJ1017 ガイドライン

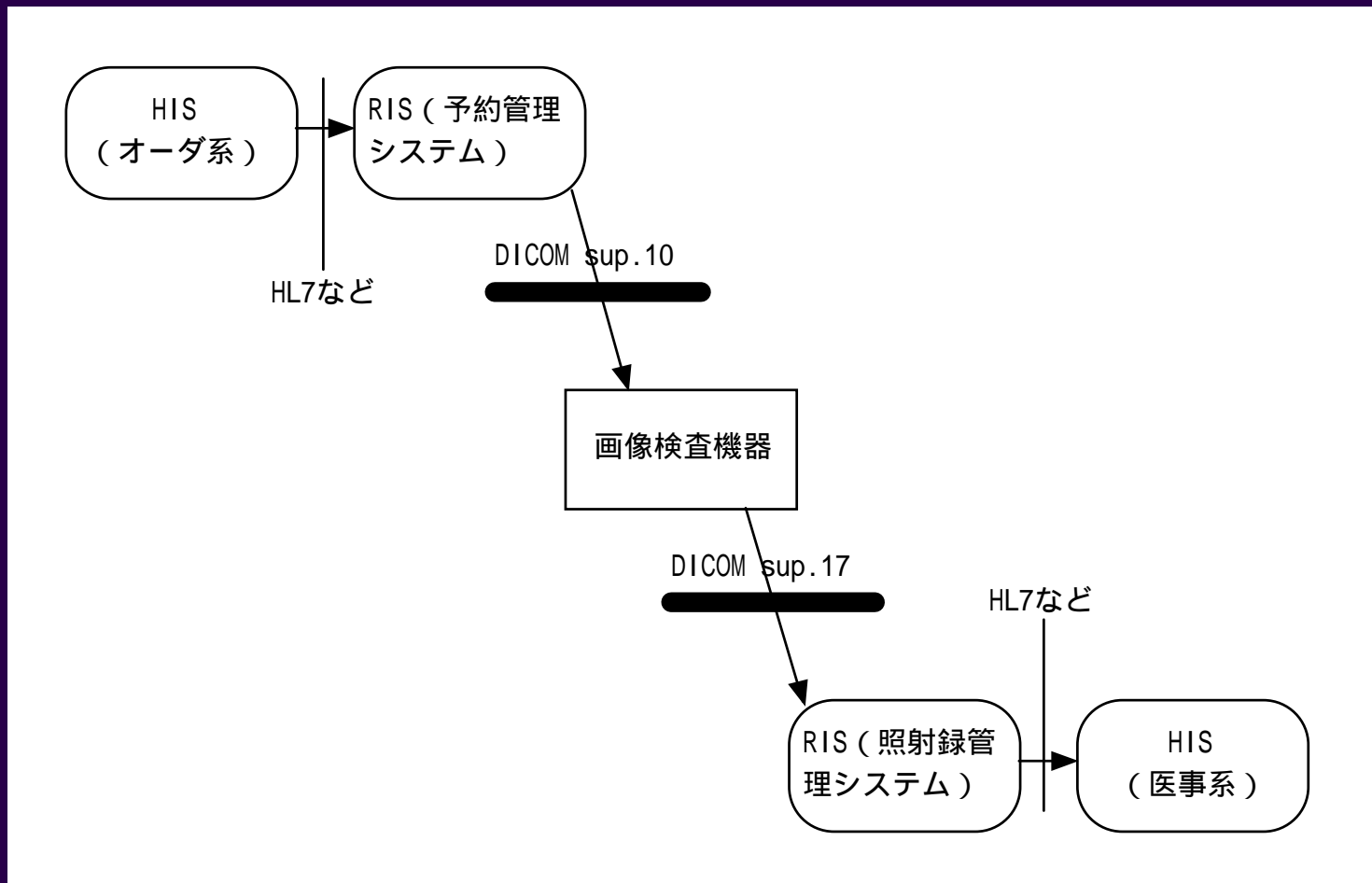
(DICOM MWM, MPPSの日本での利用)

- MWM: Modality Worklist Management
 - 検査予約情報
 - 旧補遺10
- MPPS: Modality Performed Procedure Step
 - 検査実施情報
 - 旧補遺17
- とともに画像検査に関するHIS系文字情報.

関連する情報



用いる規格と境界線



何故DICOMの上にJJ1017ガイドラインが必要か？

- 日本で法令により必須である照射録項目が必須になっていない、また、内容の解釈も曖昧である。
- 日本ではオーダや医事の詳細度が高いので、DICOMの項目やコードテーブルでは十分でない。
- （しかし、国内川下規格にはしたくないので、DICOM委員会に提出）。

JIRA-JAHIS JJ1017委員会

■ Academics:

- ▶ 木村（浜松医大）、倉西（富山医薬大）、祐延（阪大）、安藤（慶大）、稲邑（阪大）、伊藤（癌研）、渡邊（東大）

■ JIRA, JAHISから:

- ▶ 森村（アロカ）、加畑（日立）、以下、東芝、GE 横河、富士フィルム、コニカ、島津、横河、キヤノン、J-MAC、シーメンス旭、富士通、NEC、NTT ソフト.

JJ1017ガイドラインの中身

- 日本で必須とすべきエレメント
 - ▶ 照射録関係、オーダ関係
- 日本で新たに起こし、DICOMにCPとして送ったエレメント
- エレメントの解釈（照射時間、等）
- 用いるコード
 - ▶ 部位：JJ1017P，手技：JJ1017T，方向：JJ1017D
- 内容は両工業会ホームページで
- Helics標準としてsubmit予定
 - ▶ Helics：医療情報標準化推進協議会。

JMCP2001 (医学放射線学会、放射線技術学会、画像機器展示) CyberRADでのJJ1017デモ実装

■ HIS/RIS

- ▶ 富士通、帝人、島津、日立

■ Modality

- ▶ DR (キヤノン)、CR (富士フィルム、コニカ)、MR (フィリップス)、X-TV (島津)

■ PACS

- ▶ ARRAY、帝人、富士通、東芝、横河



IHEへ日本の工業会からの参加を！

■ 日本はHIS先進国

- ▶ 500床以上の病院のオーダ普及率
 - 日本：45%、アメリカ：5%

■ IHE Technical Specification への日本からの参加を

- ▶ 先進国日本のノウハウを世界へ
- ▶ 結局、こういうデモスペックがDICOM, HL7, ひいてはISOになる
 - 1990年RSNAでのDICOM接続デモでのマリンクロットCTN仕様は事実上のDICOM実装仕様。

IHE-J

- MEDIS-DC, JIRAの多年度プロジェクト
 - 経済産業省の補助
 - JRS, JSRT, JAHIS, JAMIの協力
- JMCP, JCMJでのデモ
- 石垣委員長（名大）
- シナリオ (2002/4 JMCP)
 - 画像検査オーダ->撮影->撮影時に追加->レポートや会計情報に追加分反映
- 参加企業募集中